



麻生RS 熱中症対策について

スクール生の安全を最優先としてスクール活動を行うにあたり、夏期（6月から9月）の活動期間において熱中症予防対策の一環として、環境温度に応じたスクール活動を行う事とする。

夏期期間中は、熱中症予防の観点から練習時はWBGT計測器を使用し、数値のモニタリングを行う。

日本スポーツ協会の熱中症予防のための運動指針に従い、暑さ指数（WBGT）が31℃以上の場合は、原則練習は中止といたします。

スクール生及びご家族へのお願い

- ◎コンタクトを必要としない練習時には、帽子の着用を推奨。
- ◎各家庭で凍らせたペットボトルの水を準備して頂く。
- ◎暑熱馴化の推奨

（参考）

熱中症予防のための運動指針

<https://www.japan-sports.or.jp/medicine/heatstroke/tabid922.html>

暑さ指数（WBGT）の計測は練習場での測定を基本としますが、環境庁熱中症予防情報サイトの予報により事前に中止判断を行うこともあります。

http://www.wbgt.env.go.jp/graph_ref td.php?region=03&prefecture=44&point=44132&refId=1

